

製品名: CD47 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08407**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	35kDa

抗原情報

遺伝子名	CD47
別名	CD47; MER6; Leukocyte surface antigen CD47; Antigenic surface determinant protein OA3; Integrin-associated protein; IAP; Protein MER6; CD47
遺伝子 ID	961.0
SwissProt ID	Q08722
免疫原	抗血清はヒト CD47 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 61-110

背景

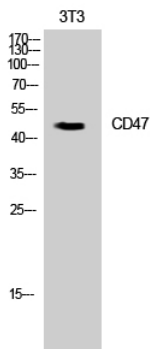
この遺伝子は膜タンパク質をコードしており、細胞外マトリックスへの細胞接着時に起こる細胞内カルシウム濃度の上昇に関与して

います。コードされているタンパク質はトロンボスポンジンの C 末端細胞結合ドメインの受容体でもあり、膜輸送やシグナル伝達に関与している可能性があります。この遺伝子は幅広い組織に分布しており、Rh 赤血球での発現が低下しています。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2010 年 7 月]、機能: 血小板上の THBS1 の接着受容体として働くことで細胞接着に関与するほか、インテグリンの調節にも関与しています。海馬における記憶形成とシナプス可塑性に重要な役割を果たしています (類似性による)。SIRPA の受容体であり、これに結合すると未熟な樹状細胞の成熟が阻害され、成熟した樹状細胞によるサイトカイン産生が抑制されます。SIRPG との相互作用は細胞間接着を媒介し、スーパー抗原依存性 T 細胞を介した増殖を促進し、T 細胞活性化を共刺激する。膜輸送および / またはインテグリン依存性シグナル伝達において役割を果たす可能性がある。赤血球の早期排除を防ぐ可能性がある。ウイルス感染後に誘発される膜透過性の変化に関与する可能性がある。、類似性: 1 つの Ig 様 V 型 (免疫グロブリン様) ドメインを含む。サブユニット: THBS1 およびフィブリノーゲンと相互作用する (類似性による)。モノマー。SIRPA、SIRPG、UBQLN1、UBQLN2 と相互作用する。、組織特異性: 正常成人組織および卵巣腫瘍に広く分布し、特に一部の上皮および脳に豊富に存在する。、

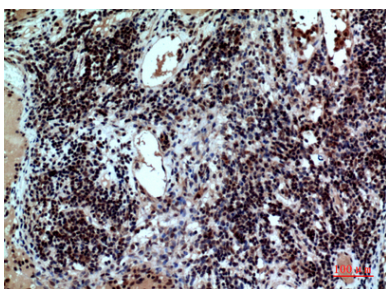
研究分野

ECM-受容体相互作用;

画像データ



CD47 ポリクローナル抗体を用いた 3T3 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



パラフィン包埋ヒトリンパ節の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された。